

様式第 6 号

宮崎市地域コミュニティ活動交付金実績報告書

令和 7 年 3 月 2 1 日

宮 崎 市 長 殿

主たる事務所の所在地	宮崎市佐土原町東上那珂 14502
名 称	那珂小学校区地域づくり協議会
代表者の氏名	三 浦 秀 明
電話番号	0 9 8 5 - 7 4 - 0 1 7 8

令和 6 年 5 月 2 8 日付で交付決定のありました地域コミュニティ活動交付金については、宮崎市地域コミュニティ活動交付金に関する規則第 1 8 条第 1 項の規定により、関係書類を添えて実績報告書を提出します。

添付書類

- (1) 事業実施報告書
- (2) 収支決算書
- (3) 事業別収支計算書
- (4) その他

(様式第 6 号)

令和 6 年度 事業実施報告・収支決算書

佐土原地域自治区

那珂小学校区地域づくり協議会

1 総括

令和 6 年度は那珂まつりの代替であった「花火大会」が取り止めたが計画したすべての事業が実施出来て高評価を頂いた。那珂まつりは、ステージ出演者や増やしたキッチンカー等出店の出店者に盛り上げてもらい大盛況であった。
住民からの開催の声から 5 年ぶりの「ミニバレー大会」計画し「グラウンドゴルフ大会」「ウォーキング大会」と共に体力づくり事業は地域の交流の場となった。
定例の「見守り事業」「防災訓練事業」「石崎川ふれあい公園花いっぱい事業」「イルミネーション事業」も計画通りの開催が出来た。

2 収支決算

(1) 収入の部

(単位：円)

項 目	予 算	決 算	差	備 考
地域コミュニティ活動交付金	968,000	968,000	0	
繰越金	27,515	27,515	0	
補助金	0	0	0	
負担金	0	0	0	
その他	0	125	125	
合 計	995,515	995,640	125	

(2) 支出の部

分野	事 業 名	実施年数	予 算	決 算	差	備 考
防	見守り事業	1 9 年目	135,690	142,950	7,260	
防	防災訓練事業	1 9 年目	17,910	14,531	▲ 3,379	
環	石崎川ふれあい公園花いっぱい事業	1 6 年目	22,520	22,520	0	
再	那珂まつり事業	1 8 年目	387,695	377,452	▲ 10,243	
再	那珂音頭普及事業	1 4 年目	19,260	19,000	▲ 260	
健	ウォーキング大会事業	4 年目	51,960	35,306	▲ 16,654	
健	グラウンドゴルフ大会事業	3 年目	23,460	14,085	▲ 9,375	
健	ミニバレーボール大会事業	1 5 年目	28,440	26,711	▲ 1,729	
他	イルミネーション事業	1 5 年目	79,260	79,572	312	
他	広報事業	1 4 年目	87,000	100,012	13,012	
他	協議会運営事業	1 5 年目	142,320	158,382	16,062	
繰 越 金				5,119	5,119	
合 計			995,515	995,640	125	

3 実施報告

〔1 防犯・防災にかかる事業 〕

事業名	見守り事業	実施年数	19年目												
事業期間	開始：18年度	終了： 年度													
地域魅力発信 プランとの関連	活動方針 テーマ 「躍動をはぐくむやすらぎと潤いのある地域」 基本目標 ともに支え合い、安全で、安心して暮らせるまち														
目 的 (期待される効果)	地域住民が安心して暮らせる安全なまちづくりのため、団体間の交流も図りながら、地域全体で見守り・防犯意識の高揚を図る														
事業内容・手段	1 児童の見守りパトロール活動 時 期 毎週月～金曜日 登下校時 内 容 各通学路での見守り指導 実施者 自治会・那珂小学校PTA 2 防犯パトロール活動（青パト） 時 期 毎週 水曜日 登下校時(7月、9月、10月) 実施者 那珂小校区見守り隊 3 青パトによる見守り・広報活動														
事業費	142,950円														
対 象 者	那珂地区住民														
参加者数 (内訳)	<table><tr><td>年 度</td><td>令和6年度</td><td>令和5年度</td></tr><tr><td>一般参加者</td><td>0 人</td><td>0 人</td></tr><tr><td>スタッフ</td><td>132人</td><td>183人</td></tr><tr><td>合 計</td><td>132人</td><td>183人</td></tr></table> ※事業内容に応じて男女別や年代別データ			年 度	令和6年度	令和5年度	一般参加者	0 人	0 人	スタッフ	132人	183人	合 計	132人	183人
年 度	令和6年度	令和5年度													
一般参加者	0 人	0 人													
スタッフ	132人	183人													
合 計	132人	183人													
住民の声（アンケートの結果等）	見守り活動に対して、地域住民から感謝の言葉を頂いている。又、小学生の認知度もあがり声をかけてもらった。例年ではあるが見守り活動時間帯に地域によっては帰宅している児童もあり残念である。 令和6年度は小学校PTAの見守り活動が無く参加人員が減少した。														

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項		評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度					本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	B	B	那珂地区には老人世帯が多く今後の課題である	事業の効果	広報	⑤事業の周知	A	A	広報誌等により全世帯に広報した
	②住民の参加	A	A	安全安心な地域づくりに関心が高く積極的に参加している。			⑥課題解決への作用	C	A	次年度は青パトを那珂小学校PTAと有効に活用していけるよう調整したい。
効果的・効率的な取組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	校区内全域をパトロールし、防犯活動に努めている			⑦住民の満足度	A	A	事件・事故もなく見守り事業に対して満足して頂いた
	④各種団体との連携	C	A	那珂小学校PTAと協力して見守り活動を行っているが今年はPTAの見守りパトロールが無かった。		事業継続の必要性				⑦有 ・ 無
良かった点・改善点等		＜良かった点や改善した点等＞ 実施計画表を作成して実施してスムーズな運営と活動が出来た。 令和6年度は小学校PTAの見守り活動が無く参加人員が減少した。								
地域協議会からの意見への対応		＜地域協議会からの意見（平成 年 月・ ）＞						対応	未 ・ 済	
		＜意見への対応＞								
地域協議会からの意見への対応		＜地域協議会からの意見（平成 年 月・ ）＞						対応	未 ・ 済	
		＜意見への対応＞								

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します
 その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません

3 実施報告

[1 防犯・防災にかかる事業]

事業名	防災訓練事業	実施年数	19年目												
事業期間	開始：18年度	終了： 年度													
地域魅力発信 プランとの関連	活動方針 テーマ 「躍動をはぐくむやすらぎと潤いのある地域」 基本目標 ともに支え合い、安全で、安心して暮らせるまち														
目 的 (期待される効果)	防災訓練を通して、地域の安心・安全なまちづくりを推進する														
事業内容・手段	1 開催日 令和6年9月1日(日)に防災訓練実施した。今年も防災訓練及び安否確認が実施できた。 2, 防災訓練訓練内容 ①各自治会の安否確認訓練 ②防災講話（防災士） ③ロープ取扱訓練 ④AED取り扱い訓練 ⑤消火器・防災機器の展示及び販売 ⑥防災機材取り扱い訓練 3, 実施結果 ①安否確認訓練 対象者：94名中確認者93名（1名不在） ②防災訓練 対象者：100名予定者中93名参加														
事業費	14,531円														
対象者	那珂地区住民														
参加者数 (内訳)	<table><tr><td>年 度</td><td>令和6年度</td><td>令和5年度</td></tr><tr><td>一般参加者</td><td>60人</td><td>49人</td></tr><tr><td>スタッフ</td><td>33人</td><td>41人</td></tr><tr><td>合 計</td><td>93人</td><td>90人</td></tr></table> ※事業内容に応じて男女別や年代別データ			年 度	令和6年度	令和5年度	一般参加者	60人	49人	スタッフ	33人	41人	合 計	93人	90人
年 度	令和6年度	令和5年度													
一般参加者	60人	49人													
スタッフ	33人	41人													
合 計	93人	90人													
住民の声（アンケートの結果等）	訓練者を6班に分け各訓練項目を実施した。毎年の防災訓練ではあるが初めての参加者もあり興味をもって訓練を受けていた。 防災講座はわかりやすく良かった。 又、防災グッズ販売や昇格販売は良かった。（訓練参加者以外も購入）														

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項		評価項目		評価		特記事項	
		本年度	前年度					本年度	前年度		
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	B	B	高齢者が増え安否の把握が困難になりつつある。	事業の効果	広報	⑤事業の周知	A	A	広報誌配布により全世帯に広報した。	
	②住民の参加	A	A	各自治会による各地区高齢者単身世帯の安否確認を実施した。			⑥課題解決への作用	B	B	地域に即した防災訓練の実施項目	
効果的・効率的な取組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	消防署・消防団安全部会での運営が実施できた。			⑦住民の満足度	A	B	今年度初めて実施した防災グッズの展示販売は好評であった。	
	④各種団体との連携	A	A	消防署・消防団安全部会との事前打ち合わせを実施した。		事業継続の必要性			⑦有 ・ 無		
良かった点・改善点等		<良かった点や改善した点等> 今年度は通常防災訓練が実施できた。 ・今年度は防災グッズの展示・販売を試みたが好評であった。又、防災コーディネーターによる防災講座は解りやすかったと好評であった。									
地域協議会からの意見への対応		<地域協議会からの意見（平成 年 月・ ）> <意見への対応>						対応	未 ・ 済		
		<地域協議会からの意見（平成 年 月・ ）> <意見への対応>						対応	未 ・ 済		

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません

3 実施報告

[2 環境に係る事業]

事業名	石崎川ふれあい公園花いっぱい事業	実施年数	16年目												
事業期間	開始：21年度	終了： 年度													
地域魅力発信 プランとの関連	活動方針 テーマ 「躍動をはぐくむやすらぎと潤いのある地域」 基本目標 自然と共生し快適に暮らせるまち														
目 的 (期待される効果)	那珂地域の中心的な公園として四季の花々を植栽し、地域住民の憩いの場を作っていく														
事業内容・手段	例年通りに環境部会員・婦人会・那珂小学校PTAと連携し、四季を通して公園の管理と花の植栽を実施した 1 公園の美化作業を実施 公園の草払い 花壇への花の植栽 2 実施日 令和6年 5月26日(日) 22名 令和6年 8月25日(日) 27名 令和6年12月 1日(日) 23名 3 定期的な施設管理 花壇の草取り等 トイレの清掃等 公園・駐車場清掃等														
事業費	22,520円														
対象者															
参加者数 (内訳)	<table><tr><td>年 度</td><td>令和6年度</td><td>令和5年度</td></tr><tr><td>一般参加者</td><td>72人</td><td>71人</td></tr><tr><td>スタッフ</td><td>156人</td><td>127人</td></tr><tr><td>合 計</td><td>228人</td><td>198人</td></tr></table> ※事業内容に応じて男女別や年代別データ			年 度	令和6年度	令和5年度	一般参加者	72人	71人	スタッフ	156人	127人	合 計	228人	198人
年 度	令和6年度	令和5年度													
一般参加者	72人	71人													
スタッフ	156人	127人													
合 計	228人	198人													
住民の声 (アンケートの結果等)	・ こども園や小学生・家族連れの利用やグラウンドゴルフの利用者から広くてのびのびして利用できると前年度より利用者が増えてきた。 ・ グラウンドゴルフ利用者からはいつもきれいに手入れしてもらい感謝しているとお礼の言葉があった。														

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項			評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度						本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	B	これだけ広い公園は近くに無く散歩コースに多く利用されている。	事業の効果	広報	⑤事業の周知	A	A	広報誌「なか」に記載し事業結果等を各戸に配布	
	②住民の参加	A	A	老人クラブや近くの子供達がよく利用している。			⑥課題解決への作用	A	A	年間を通してきれいな公園で住民に喜ばれている。	
効果的・効率的な取組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	喜ばれる公園を目指して草刈り・花植え・清掃等を実施している。		⑦住民の満足度	B	B	集会及び回覧板等で満足度の調査は出来なかったが利用者には満足して頂いている。		
	④各種団体との連携	A	A	地域住民・婦人会・ふれあい公園愛護会と連携して実施している。		事業継続の必要性				⑦ 無	
良かった点・改善点等		<良かった点や改善した点等> 夏場のふれあい公園愛護会の協力を得て、きれいな公園として利用されている現状を維持していきたい。 夏場は伸びる前に定期的な除草が必要である。									
地域協議会からの意見への対応		<地域協議会からの意見（平成 年 月・ ）> <意見への対応>						対応	未 ・ 済		
		<地域協議会からの意見（平成 年 月・ ）> <意見への対応>						対応	未 ・ 済		

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません

3 実施報告

[3 地域再生に係る事業]

事業名	那珂まつり事業	実施年数	18年目												
事業期間	開始：19年度	終了：	年度												
地域魅力発信 プランとの関連	活動方針 テーマ 「躍動をはぐくむやすらぎと潤いのある地域」 基本目標 郷土を誇りに思い、心豊かな人が育つまち														
目的 (期待される効果)	那珂まつりを通して那珂地域の交流を深め地域の伝統行事等で交流を深める														
事業内容・手段	本年度の那珂まつりは通年の那珂まつりで企画運営した。 花火打ち上げは那珂まつりの代替事業の為、取りやめたがステージイベントや出店を増やした。														
事業費	377,452円														
対象者	那珂地区住民														
参加者数 (内訳)	<table><tr><td>年 度</td><td>令和6年度</td><td>令和5年度</td></tr><tr><td>一般参加者</td><td>約1500人</td><td>約2000人</td></tr><tr><td>スタッフ</td><td>45人</td><td>30人</td></tr><tr><td>合 計</td><td>約1545人</td><td>約2030人</td></tr></table> ※事業内容に応じて男女別や年代別データ			年 度	令和6年度	令和5年度	一般参加者	約1500人	約2000人	スタッフ	45人	30人	合 計	約1545人	約2030人
年 度	令和6年度	令和5年度													
一般参加者	約1500人	約2000人													
スタッフ	45人	30人													
合 計	約1545人	約2030人													
住民の声（アンケートの結果等）	本年度の那珂まつりは予算上「花火打ち上げ」は出来なかったがステージのイベントは好評であった。 又、出店もキッチンカーの販売店を増やし行列が出来る程の好評だった。														

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項		評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度					本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	事前案内もあり地域の認知度が高くなった。	事業の効果	広報	⑤事業の周知	A	A	地区住民にチラシ配布及びFacebookやLINEにて案内した。
	②住民の参加	A	A	広報・FaceBook等により呼びかけ等で多くの住民が参加した。			⑥課題解決への作用	A	A	地域住民や中学生のボランティアの協力を得て好評の結果であった。
効果的・効率的な取組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	地域部会員を主体に推進した。			⑦住民の満足度	A	A	那珂まつりにてのステージ及び抽選会共に好評であった。
	④各種団体との連携	A	A	地域部会（各自治会・団体）中心に実施できた。又、中学生ボランティアも積極的に運営に協力した。	事業継続の必要性				④有 ・ 無	
良かった点・改善点等		<良かった点や改善した点等> 令和6年度は通常的那珂まつりであったが新規のステージ出演者や出店団体に盛り上げてもらった。								
地域協議会からの意見への対応		<地域協議会からの意見（平成 年 月・ ）>						対応	未 ・ 済	
		<意見への対応>								
地域協議会からの意見への対応		<地域協議会からの意見（平成 年 月・ ）>						対応	未 ・ 済	
		<意見への対応>								

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します
 その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません

3 実施報告

[3 地域再生に係る事業]

事業名	那珂音頭普及事業	実施年数	14年目															
事業期間	開始：23年度	終了： 年度																
地域魅力発信 プランとの関連	活動方針 テーマ 「躍動をはぐくむやすらぎと潤いのある地域」 基本目標 郷土を誇りに思い、心豊かな人が育つまち																	
目 的 (期待される効果)	那珂音頭の踊りを通じて住民の健康を維持するとともに、住民相互のきずなを深める																	
事業内容・手段	本年度は那珂まつり開催に伴い那珂音頭の練習や総踊りを実施した。 那珂婦人会を主に那珂小学校児童への指導を2回実施した。 小学校の授業でも練習日を設けてもらい少ない練習日ながら習得が早かった。 又、運営委員会開催に合わせ練習日を設けた結果練習参加者が増えた。 今年も、那珂まつりでは小学生が中心となり「那珂音頭総踊り」を盛り上げた。																	
事業費	19,000円																	
対象者	那珂地区住民																	
参加者数 (内訳)	<table><tr><td>年 度</td><td>令和6年度</td><td>令和5年度</td></tr><tr><td>一般参加者</td><td>124人</td><td>112人</td></tr><tr><td>小学生</td><td>98人</td><td>72人</td></tr><tr><td>スタッフ</td><td>22人</td><td>21人</td></tr><tr><td>合 計</td><td>244人</td><td>205人</td></tr></table> ※事業内容に応じて男女別や年代別データ			年 度	令和6年度	令和5年度	一般参加者	124人	112人	小学生	98人	72人	スタッフ	22人	21人	合 計	244人	205人
年 度	令和6年度	令和5年度																
一般参加者	124人	112人																
小学生	98人	72人																
スタッフ	22人	21人																
合 計	244人	205人																
住民の声（アンケートの結果等）	・ 那珂音頭総踊りは運営委員や小学生・婦人会等の参加で盛り上がって良かった。特に小学生は歌いながら元気よく踊り、すばらしかった。 ・ 那珂音頭の普及担当が高齢化しているので後継者育成の普及活動を進めてほしい。																	

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項			評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度						本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	婦人会・自治会を中心に小学校との那珂音頭の練習ができた	広報	事業の効果	⑤事業の周知	A	A	総踊りの風景等広報誌を全世帯に配布した。又SNSにて発信した。	
	②住民の参加	A	A	練習した小学生を中心に地域の多くの住民が総踊りに参加した。			⑥課題解決への作用	B	B	今後も小学生児童への指導が必要であるが指導者の高齢化で後継者の育成者が必要となる	
効果的・効率的な取組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	婦人会の小学生児童の指導で総踊りが盛り上がった。			⑦住民の満足度	A	A	那珂音頭総踊りは盛り上がったとの意見があった。	
	④各種団体との連携	A	C	小学校児童・婦人会・自治会との連携が出来た。	事業継続の必要性				⑦有 ・ 無		
良かった点・改善点等		<良かった点や改善した点等> 那珂小学校児童への指導もあり那珂まつりでの総踊りは盛り上がった。小学校の授業でも練習日を設けてもらった。									
地域協議会からの意見への対応		<地域協議会からの意見（平成 年 月・ ）> <意見への対応>							対応	未 ・ 済	
		<地域協議会からの意見（平成 年 月・ ）> <意見への対応>							対応	未 ・ 済	

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します
 その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません

3 実施報告

[4 健康づくりに係る事業]

事業名	ウォーキング大会事業	実施年数	4年目												
事業期間	開始：令和3年度	終了：	年度												
地域魅力発信 プランとの関連	活動方針 テーマ　「躍動をはぐくむやすらぎと潤いのある地域」 基本目標 活気があふれ、いきいきと働けるまち														
目　　的 (期待される効果)	小学生から高齢者まで取り組めるウォーキング大会を通して、地域住民の健康づくり、世代間の交流を深め、地域の活性化を推進する														
事業内容・手段	1．ウォーキング大会内容 那珂地区内の安全なウォーキングルートを計画した。 2．開催日　：令和6年11月24日（日） 3．会場　　：那珂地区（江原・津倉・岩見堂・信成町）コース 4．参加者　：120名														
事業費	35,306円														
対象者	那珂地区住民														
参加者数 (内訳)	<table><tr><td>年　度</td><td>令和6年度</td><td>令和5年度</td></tr><tr><td>一般参加者</td><td>97人</td><td>101人</td></tr><tr><td>スタッフ</td><td>25人</td><td>25人</td></tr><tr><td>合　計</td><td>122人</td><td>126人</td></tr></table> ※事業内容に応じて男女別や年代別データ			年　度	令和6年度	令和5年度	一般参加者	97人	101人	スタッフ	25人	25人	合　計	122人	126人
年　度	令和6年度	令和5年度													
一般参加者	97人	101人													
スタッフ	25人	25人													
合　計	122人	126人													
住民の声（アンケートの結果等）	・家族ぐるみの参加者が多くにぎやかで良かった。 ・途中にあるゲームコーナーはとてもおもしろかった ・子供からお年寄り迄の参加で家族3世代で参加できた。 ・最後の抽選会やクイズは大変盛り上がった。														

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項		評価項目		評価		特記事項	
		本年度	前年度					本年度	前年度		
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	ウォーキングは地域の方に人気があり毎年参加している家族も増えてきた。	広報 事業の効果	⑤事業の周知	A	A	チラシ・SNS両面から周知を行った。		
	②住民の参加	A	A	小学生から高齢者までの幅広い参加者があった。		⑥課題解決への作用	A	A	生涯現役のきっかけづくりとなった。		
効果的・効率的な取り組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	体育部会を中心に取り組んでいるが業務で参加できなかった部会員も代理を出してもらった。		⑦住民の満足度	A	A	前回同様良かったとお言葉を頂いた。		
	④各種団体との連携	A	A	企業からの協賛が助かりました。		事業継続の必要性				⑦有 ・ 無	
良かった点・改善点等		<良かった点や改善した点等> ・笑顔あふれるコミュニケーションの場となった。 ・途中のゲームに夢中になる参加者もあり好評であった。									
地域協議会からの意見への対応		<地域協議会からの意見（平成 年 月・ ）> <意見への対応>						対応	未 ・ 済		
		<地域協議会からの意見（平成 年 月・ ）> <意見への対応>						対応	未 ・ 済		

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します
 その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません

3 実施報告

[4 健康づくりに係る事業]

事業名	グラウンドゴルフ大会事業	実施年数	3年目												
事業期間	開始：令和4年度	終了：	年度												
地域魅力発信 プランとの関連	活動方針 テーマ 「躍動をはぐくむやすらぎと潤いのある地域」 基本目標 活気があふれ、いきいきと働けるまち														
目的 (期待される効果)	子供からお年寄り迄グラウンドゴルフ競技を通じて世代間交流を図り校区内及び地区間の親睦を深める														
事業内容・手段	グラウンドゴルフ大会は社会福祉協議会及び石崎川ふれあい公園の2コースにて実施した 小学生から90代のお年寄り迄の参加あり途中「ふれあいタイム」を設け世代間交流で盛り上がった。 1. グラウンドゴルフ大会内容・・・地域の老人クラブと共催したグラウンドゴルフ大会 2. 開催日：令和7年2月9日（日） 3. 会場：石崎川ふれあい公園及び社会福祉協議会 4. 参加者：78名														
事業費	14,085円														
対象者	那珂地区住民														
参加者数 (内訳)	<table><tr><td>年 度</td><td>令和6年度</td><td>令和5年度</td></tr><tr><td>一般参加者</td><td>53人</td><td>74人</td></tr><tr><td>スタッフ</td><td>25人</td><td>26人</td></tr><tr><td>合 計</td><td>78人</td><td>100人</td></tr></table> ※事業内容に応じて男女別や年代別データ			年 度	令和6年度	令和5年度	一般参加者	53人	74人	スタッフ	25人	26人	合 計	78人	100人
年 度	令和6年度	令和5年度													
一般参加者	53人	74人													
スタッフ	25人	26人													
合 計	78人	100人													
住民の声（アンケートの結果等）	・グラウンドゴルフクラブのメンバーが久しぶりに会う交流の場であった。 ・若い人と一緒にできて良かった。 ・賞品をもらえて良かった。														

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	地区住民のコミュニケーションの場の確保につながった	広報	⑤事業の周知	A	A	チラシやSNS両面から周知を行った。
	②住民の参加	A	A	老人クラブを中心に多数のグラウンドゴルフ愛好家の参加応募があった又、小学生の参加もあった。	事業の効果	⑥課題解決への作用	A	A	地域の中で自己の存在が感じられ満足感へつながった。
効果的・効率的な取組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	今年度は体育部会も競技に参加してもらい盛り上げてもらった。		⑦住民の満足度	A	A	老人会の方が素人に教えるという自己の存在感が感じられた。
	④各種団体との連携	A	A	地区老人会の協力があり競技準備が出来た。		事業継続の必要性			⑨ ・ 無
良かった点・改善点等		＜良かった点や改善した点等＞ ・ 笑い声が絶えないグラウンドゴルフ大会であった。 ・ 3世代の交流の場となった。 ・ 途中でふれあいタイムを設けて交流の時間を設定した							
地域協議会からの意見への対応		＜地域協議会からの意見（平成 年 月・ ）＞ ＜意見への対応＞						対応	未 ・ 済
		＜地域協議会からの意見（平成 年 月・ ）＞ ＜意見への対応＞						対応	未 ・ 済

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します
 その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません

3 実施報告

[4 健康づくりに係る事業]

事業名	ミニバレーボール大会事業	実施年数	15年目												
事業期間	開始：19年度	終了：	年度												
地域魅力発信 プランとの関連	活動方針 テーマ 「躍動をはぐくむやすらぎと潤いのある地域」 基本目標 活気があふれ、いきいきと働けるまち														
目的 (期待される効果)	小学生から高齢者まで取り組めるミニバレーボール大会を通して、地域住民の健康づくり、世代間の交流を深め、地域の活性化を推進する														
事業内容・手段	各地区対抗のミニバレーボール大会を開催した 1 日時 令和6年7月7日(日) 2 場所 佐土原西体育館 3 参加者 一般の部 9チーム 小学生の部 2チーム														
事業費	26,711円														
対象者	那珂地区住民														
参加者数 (内訳)	<table><tr><td>年度</td><td>令和6年度</td><td>令和5年度</td></tr><tr><td>一般参加者</td><td>90人</td><td>-</td></tr><tr><td>スタッフ</td><td>21人</td><td>-</td></tr><tr><td>合計</td><td>111人</td><td>-</td></tr></table> ※事業内容に応じて男女別や年代別データ			年度	令和6年度	令和5年度	一般参加者	90人	-	スタッフ	21人	-	合計	111人	-
年度	令和6年度	令和5年度													
一般参加者	90人	-													
スタッフ	21人	-													
合計	111人	-													
住民の声 (アンケートの結果等)	・参加チームが少なかったので入賞できた。 ・参加チームが少なかったので寂しかった。														

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項	
		本年度	前年度	本年度	前年度					
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A		開催要望があり5年ぶりに開催した。	事業の効果	広報	⑤事業の周知	A	全世帯に開催案内を全世帯に配布した。チラシやSNS両面から周知を行った。	
	②住民の参加	B		地区対抗の大会であるが、グループでの参加もできるようにしている小学生混合チームの募集した。			⑥課題解決への作用	B	5年ぶりの開催で参加チームが少なくなったが参加チームは地区のコミュニケーションが図れた。	
効果的・効率的な取組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A		那珂地区独特の特別ルールを設けるなど工夫している			⑦住民の満足度	B	参加された方は楽しくされていたが参加チームが少なかったため試合数が少なかった。	
	④各種団体との連携	A		各自治会と連携して開催している		事業継続の必要性			⑦ 無	
良かった点・改善点等		<良かった点や改善した点等> 一般の部と小学生混合チームの部を募集した。								
地域協議会からの意見への対応		<地域協議会からの意見（平成 年 月・ ）> <意見への対応>						対応	未・済	
		<地域協議会からの意見（平成 年 月・ ）> <意見への対応>						対応	未・済	

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません

3 実施報告

[5 その他の事業]

事業名	イルミネーション事業	実施年数	15年目												
事業期間	開始：22年度	終了： 年度													
地域魅力発信 プランとの関連	活動方針 テーマ 「躍動をはぐくむやすらぎと潤いのある地域」 基本目標 自然と共生し快適に暮らせるまち														
目 的 (期待される効果)	那珂地域のシンボルとして、イルミネーションの飾り付けを実施し、地域の活性化に寄与する。														
事業内容・手段	例年通り那珂地区の中心である那珂地区公民館の屋上。壁面、駐車場等にイルミネーションの飾付を実施した。 今年度はあらたにイルミネーションを追加設置した。 1. 点灯期間 令和5年12月1日（日）～ 令和6年1月18日（土） 2. 点灯時間・・17時00分 ～ 22時30分（5時間30分間）														
事業費	79,572円														
対象者	那珂地区住民														
参加者数 (内訳)	<table><tr><td>年 度</td><td>令和6年度</td><td>令和5年度</td></tr><tr><td>一般参加者</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>スタッフ</td><td>29人</td><td>21人</td></tr><tr><td>合 計</td><td>29人</td><td>21人</td></tr></table> ※事業内容に応じて男女別や年代別データ			年 度	令和6年度	令和5年度	一般参加者	人	人	スタッフ	29人	21人	合 計	29人	21人
年 度	令和6年度	令和5年度													
一般参加者	人	人													
スタッフ	29人	21人													
合 計	29人	21人													
住民の声（アンケートの結果等）	・わざわざ公民館に見に来た家族がいた。 ・通行中に駐車して鑑賞していた。 ・毎年同じようなパターンの為違ったパターンにしたらという意見があった。 ・風で舞上がり点灯していないように見えた。														

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項			評価項目		評価		特記事項	
		本年度	前年度						本年度	前年度		
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	老朽化したイルミを新規にモチーフイルミネーション及びすだれイルミネーションを購入し取り替えた。	事業の効果	広報	⑤事業の周知	A	A	広報誌「なか」に掲載及びSNSにて周知した		
	②住民の参加	B	B	子供連れの家族がイルミネーションを鑑賞していた。			⑥課題解決への作用	A	A	イルミネーションの老朽化で点灯していない電球が多くなった。モチーフイルミネーションの損傷があった		
効果的・効率的な取組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	部会員の協力で飾付が出来て部会員のつながりもできて良かった。			⑦住民の満足度	A	A	年末年始の夜景がきれいで好評である		
	④各種団体との連携	B	B			事業継続の必要性				⑨ ・ 無		
良かった点・改善点等		<良かった点や改善した点等> 他の施設や沿道に設置されているイルミネーションに比べて色・デザインとも立派できれいにできた。 一部点灯していない所は新規購入し差し替えた。 モチーフイルミネーションは損傷が激しい為、更新が必要である。										
地域協議会からの意見への対応		<地域協議会からの意見（平成 年 月・ ）> <意見への対応>						対応		未 ・ 済		
		<地域協議会からの意見（平成 年 月・ ）> <意見への対応>						対応		未 ・ 済		

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します
 その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません

3 実施報告

[5 その他の事業]

事業名	広報事業	実施年数	14年目												
事業期間	開始：23年度	終了： 年度													
地域魅力発信 プランとの関連	活動方針 テーマ 「躍動をはぐくむやすらぎと潤いのある地域」 基本目標 郷土を誇りに思い、心豊かな人が育つまち														
目 的 (期待される効果)	地域住民に地域づくり協議会の活動を広報、周知する														
事業内容・手段	広報誌「なか」を制作し、各世帯に配布した 第62号 令和6年 7月24日発行 第63号 令和6年12月20日発行 第64号 令和7年 3月14日発行 又、FacebookとLINEの公式アカウントにて広報誌を登録した														
事業費	100,012円														
対象者	那珂地区住民														
参加者数 (内訳)	<table><tr><td>年 度</td><td>令和6年度</td><td>令和5年度</td></tr><tr><td>一般参加者</td><td>0人</td><td>0人</td></tr><tr><td>スタッフ</td><td>5人</td><td>5人</td></tr><tr><td>合 計</td><td>5人</td><td>5人</td></tr></table> ※事業内容に応じて男女別や年代別データ			年 度	令和6年度	令和5年度	一般参加者	0人	0人	スタッフ	5人	5人	合 計	5人	5人
年 度	令和6年度	令和5年度													
一般参加者	0人	0人													
スタッフ	5人	5人													
合 計	5人	5人													
住民の声（アンケートの結果等）	・写真が多く掲載されていると高評価であった。 ・毎回楽しみにしているという意見があった。														

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項		評価項目		評価		特記事項	
		本年度	前年度					本年度	前年度		
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	イベント事業の地域の方の写真を多く盛り込み掲載した。	事業の効果	広報	⑤事業の周知	A	A	広報誌「なか」及びSNSを通じて広報した 又、各自治会をとおして各世帯に広報誌を配布した	
	②住民の参加	B	B				⑥課題解決への作用	A	A	実施した各事業について地域住民に周知することができた	
効果的・効率的な取組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	B	B				⑦住民の満足度	B	B	引き続きA3判発行となったが盛りだくさんで高評価であった。	
	④各種団体との連携	B	B	各自治会、団体等と連携して掲載している		事業継続の必要性				⑦有 ・ 無	
良かった点・改善点等		<良かった点や改善した点等> SNS活用している為、より多くの地域住民に反映できるようになった。 事業の高評価は広報の評価につながる為、来年度も事業内容を工夫してもっと地域住民の声を反映させた広報紙にしたい。									
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（平成 年 月・ ）> <意見への対応>							対応	未 ・ 済		
	<地域協議会からの意見（平成 年 月・ ）> <意見への対応>							対応	未 ・ 済		

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません

3 実施報告

[5 その他の事業]

事業名	協議会運営事業	実施年数	15年目												
事業期間	開始：22年度	終了： 年度													
地域魅力発信 プランとの関連	活動方針 テーマ 「躍動をはぐくむやすらぎと潤いのある地域」 基本目標 郷土を誇りに思い、心豊かな人が育つまち														
目 的 (期待される効果)	地域づくり協議会の運営を補助し、活動を活発にする														
事業内容・手段	各自治会、各団体及び各部会員等との連絡調整を行い、総会等、各種会議を開催できた。 ・総会 4月24日実施 ・運営委員会 3回実施 ・役員会 6回実施 ・合同部会 5月15日実施														
事業費	158,382円														
対象者	協議会全体														
参加者数 (内訳)	<table><tr><td>年 度</td><td>令和6年度</td><td>令和5年度</td></tr><tr><td>一般参加者</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>スタッフ</td><td>2人</td><td>2人</td></tr><tr><td>合 計</td><td>2人</td><td>2人</td></tr></table> ※事業内容に応じて男女別や年代別データ			年 度	令和6年度	令和5年度	一般参加者	人	人	スタッフ	2人	2人	合 計	2人	2人
年 度	令和6年度	令和5年度													
一般参加者	人	人													
スタッフ	2人	2人													
合 計	2人	2人													
住民の声（アンケートの結果等）	・各会議体参加で仕事しているので参加が難しいとの声があった。														

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項			評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度						本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	会議参加者の都合を把握して最大の参加者で開催実施した。	事業の効果	広報	⑤事業の周知	A		広報誌「なか」で事業の周知を実施。また、SNSを利用した会議案内及び事業の広報を実施した。	
	②住民の参加	A	A	各種会議に各自治会、各団体から参加して頂いた。			⑥課題解決への作用	A	A	各会議にての意見を参考にして各事業を推進できた。	
効果的・効率的な取組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	B	B				⑦住民の満足度	A	A	各事業等計画通りに開催できた。各事業とも地域の方には高評価であった	
	④各種団体との連携	A	B	各自治会、各団体等と連携して実施している		事業継続の必要性		④有 ・ 無			
良かった点・改善点等		<良かった点や改善した点等> 総会、運営委員会、役員会等の開催した会議等はスムーズな運営ができた。事務関係は複合機入れ替えの為にリース料が増えたためPC等のリース料は事務局運営費の予算を活用した。									
地域協議会からの意見への対応		<地域協議会からの意見（平成 年 月・ ）>							対応	未 ・ 済	
		<意見への対応>									
地域協議会からの意見への対応		<地域協議会からの意見（平成 年 月・ ）>							対応	未 ・ 済	
		<意見への対応>									

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します
 その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません

(様式第7号)

事業別収支計算書

佐土原地域自治区

那珂小学校区地域づくり協議会

事業名	見守り事業
-----	-------

(1) 収入の部

(単位: 円)

番号	項目	金額	備考
1	地域コミュニティ活動交付金	135,690	
2	補助金	0	
3	負担金	0	
4	合計(A)	135,690	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	18,000	消耗品費 0 燃料費 18,000 ガソリン代@3,000*6 (約107.39L) ￥18,000
5	役務費	117,750	通信費 840 切手代@84*10 ￥840 保険料 53,240 任意保険料 ￥53,240 車検代 63,670 青パト車検代 ￥63,670
6	公課費	7,200	公課費 7,200 軽自動車税 ￥7,200
7	委託料		
8	使用料及び賃借料		
9	工事請負費		
10	原材料費		
11	備品購入費		
12	積立金		
13	合計(B)	142,950	

収支差額(A) - (B)	-7,260
---------------	--------

(様式第7号)

事業別収支計算書

佐土原地域自治区

那珂小学校区地域づくり協議会

事業名	防災訓練事業
-----	--------

(1) 収入の部

(単位：円)

番号	項目	金額	備考
1	地域コミュニティ活動交付金	17,910	
2	補助金	0	
3	負担金	0	
4	合計(A)	17,910	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内 訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	9,575	食糧費 9,575 非常食 ￥ 9,575
5	役務費	1,316	通信費 1,316 切手代 @94*14 ￥ 1,316
6	委託料		
7	使用料及び賃借料	3,640	使用料 3,640 体育館使用料 ￥ 3,640
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費		
11	積立金		
12	合計(B)	14,531	

収支差額(A)－(B)	3,379
-------------	-------

(様式第7号)

事業別収支計算書

佐土原地域自治区

那珂小学校区地域づくり協議会

事業名	石崎川ふれあい公園花いっぱい事業
-----	------------------

(1) 収入の部

(単位：円)

番号	項目	金額	備考
1	地域コミュニティ活動交付金	22,520	
2	補助金	0	
3	負担金	0	
4	合計 (A)	22,520	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内 訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	20,000	消耗品費 20,000 苗代 (250株) ￥20,000
5	役務費	2,520	通信費 2,520 はがき代 @63*40 ￥2,520
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費		
11	積立金		
12	合計 (B)	22,520	

収支差額 (A) - (B)	0
----------------	---

(様式第7号)

事業別収支計算書

佐土原地域自治区

那珂小学校区地域づくり協議会

事業名	那珂まつり事業
-----	---------

(1) 収入の部

(単位: 円)

番号	項目	金額	備考
1	地域コミュニティ活動交付金	360,180	
2	繰越金	27,515	
3	補助金		
4	負担金		
5	その他		
6	合計 (A)	387,695	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内 訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	8,662	消耗品費 8,662 炭、網、紐等 ￥7,492 賞状用紙 ￥1,170
5	役務費	6,860	通信費 0 保険料 3,360 ボランティア保険 ￥560 食品営業賠償共済 ￥2,800 手数料 3,500 営業許可申請手数料 ￥3,500
6	委託料	349,800	委託料 349,800 ステージ設置、テント等ほか ￥349,800
7	使用料及び賃借料	12,130	使用料 12,130 体育館使用料 ￥7,280 五升釜リース料 ￥1,000 ガスボンベ等使用料 ￥3,850
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費		
11	積立金		
12	合計 (B)	377,452	

収支差額 (A) - (B)	10,243
----------------	--------

(様式第7号)

事業別収支計算書

佐土原地域自治区

那珂小学校区地域づくり協議会

事業名	那珂音頭普及事業
-----	----------

(1) 収入の部

(単位：円)

番号	項目	金額	備考
1	地域コミュニティ活動交付金	19,260	
2	補助金	0	
3	負担金	0	
4	合計(A)	19,260	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	9,550	消耗品費 9,550 総踊り参加賞200名分 ￥9,550
5	役務費	9,450	手数料 9,450 クリーニング代 @350*27枚 ￥9,450
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費		
11	積立金		
12	合計(B)	19,000	

収支差額(A) - (B)	260
---------------	-----

(様式第7号)

事業別収支計算書

佐土原地域自治区

那珂小学校区地域づくり協議会

事業名	ウォーキング大会事業
-----	------------

(1) 収入の部

(単位：円)

番号	項目	金額	備考
1	地域コミュニティ活動交付金	51,960	
2	補助金	0	
3	負担金	0	
4	合計 (A)	51,960	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	19,406	消耗品費 19,406 景品代100名分 ￥17,809 材料費 ￥1,597
5	役務費	15,900	通信費 2,150 はがき代 @85*20枚 ￥1,700 切手代 @22*11枚 @26*8枚 ￥450 保険料 5,000 損害保険料100名分 ￥5,000 手数料 8,750 クリーニング代@350*25 ￥8,750
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費		
11	積立金		
12	合計 (B)	35,306	

収支差額 (A) - (B)	16,654
----------------	--------

(様式第7号)

事業別収支計算書

佐土原地域自治区

那珂小学校区地域づくり協議会

事業名	グラウンドゴルフ大会事業
-----	--------------

(1) 収入の部

(単位：円)

番号	項目	金額	備考
1	地域コミュニティ活動交付金	23,460	
2	補助金	0	
3	負担金	0	
4	合計 (A)	23,460	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内 訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	11,085	消耗品費 11,085 景品代80名分 ￥11,085
5	役務費	3,000	通信費 0 保険料 3,000 損害保険料@50* ￥3,000
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費		
11	積立金		
12	合計 (B)	14,085	

収支差額 (A) - (B)	9,375
----------------	-------

(様式第7号)

事業別収支計算書

佐土原地域自治区

那珂小学校区地域づくり協議会

事業名	ミニバレーボール大会事業
-----	--------------

(1) 収入の部

(単位：円)

番号	項目	金額	備考
1	地域コミュニティ活動交付金	28,440	
2	補助金	0	
3	負担金	0	
4	合計 (A)	28,440	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内 訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	14,371	消耗品費 14,371 景品代80名分 ￥14,371
5	役務費	4,240	通信費 80 切手代 @10*8枚 ￥ 80 保険料 4,160 損害保険料@50*80 ￥ 4,000 熱中症保険 ￥ 160
6	委託料		
7	使用料及び賃借料	8,100	使用料 8,100 体育館使用料 ￥ 8,100
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費		
11	積立金		
12	合計 (B)	26,711	

収支差額 (A) - (B)	1,729
----------------	-------

(様式第7号)

事業別収支計算書

佐土原地域自治区

那珂小学校区地域づくり協議会

事業名	イルミネーション事業
-----	------------

(1) 収入の部

(単位：円)

番号	項目	金額	備考
1	地域コミュニティ活動交付金	79,260	
2	補助金	0	
3	負担金	0	
4	合計(A)	79,260	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内 訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	48,416	消耗品費 48,416 イルミネーションライトほか ￥ 29,850 材料費 ￥ 18,566
5	役務費	4,250	通信費 4,250 切手代@85*50 ￥ 4,250
6	委託料		
7	使用料及び賃借料	3,476	使用料 3,476 電気使用料 12月～1月分 ￥ 3,476
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費	23,430	イルミネーションモチーフライト 23,430
11	積立金		
12	合計(B)	79,572	

収支差額(A) - (B)	-312
---------------	------

(様式第7号)

事業別収支計算書

佐土原地域自治区

那珂小学校区地域づくり協議会

事業名	広報事業
-----	------

(1) 収入の部

(単位：円)

番号	項目	金額	備考
1	地域コミュニティ活動交付金	87,000	
2	補助金	0	
3	負担金	0	
4	合計(A)	87,000	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	75,372	印刷費 75,372 広報紙印刷代(A4両面) ￥31,372 (A3両面) ￥44,000
5	役務費	2,640	手数料 2,640 振込手数料 @660*4
6	委託料		
7	使用料及び賃借料	22,000	使用料 22,000 LINEアカウントプラン使用料@5500*4ヶ月分 ￥22,000
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費		
11	積立金		
12	合計(B)	100,012	

収支差額(A) - (B)	-13,012
---------------	---------

(様式第7号)

事業別収支計算書

佐土原地域自治区

那珂小学校区地域づくり協議会

事業名	協議会運営事業
-----	---------

(1) 収入の部

(単位：円)

番号	項目	金額	備考
1	地域コミュニティ活動交付金	142,320	
2	その他	125	
3	負担金	0	
4	合計(A)	142,445	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内 訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	31,662	消耗品費 31,662 コピーカウント料 12ヶ月分 ￥31,662
5	役務費	0	
6	委託料		
7	使用料及び賃借料	126,720	リース料 126,720 複合機リース料 ￥126,720
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費		
11	積立金		
12	合計(B)	158,382	

収支差額(A) - (B)	-15,937
---------------	---------

(様式第9号)

宮崎市地域コミュニティ活動交付金繰越届出書

令和7年 3月 21日

宮 崎 市 長 殿

主たる事務所の所在地 宮崎市佐土原町東上那珂14502番地

名称 那珂小学校区地域づくり協議会

代表者の氏名 三 浦 秀 明

電話番号 0985-74-0178

令和6年5月28日付で交付決定のありました地域コミュニティ活動交付金については、決算において5,119円の残金があり、繰越金として次年度の会計へ繰り越します
ので届け出ます。

繰越金内訳

基礎交付金 5,119円

添 付 書 類

令和6年度収支決算（見込）書

令和 7年 5月 20日

令和6年度 那珂小学校区地域づくり推進委員会への意見書〔事業実施報告〕

佐土原地域自治区地域協議会
会 長 根 井 翼

令和6年度の佐土原地域自治区（那珂小学校）の地域まちづくり事業実施報告及び収支決算について、事業計画及び収支予算に沿って適正に執行されていたので、承認いたします。

なお、承認に際し、下記の意見がありましたので、対応を検討いただきますようお願いいたします。

記

1 総括

計画に沿って適正な運営が図られていました。

事業実績報告書における自己評価を踏まえて、今後の事業に活かしてください。

事業の実施にあたっては、更に工夫を凝らして成果が得られるようにお願いします。

2 事業の推進体制

特にありません。

3 各事業への意見（意見のある事業のみ記載）

事業名	意見

4 その他